

☆ピンクシャツデーについて☆

YMCAはピンクシャツデーに取り組んでおります。社会全体が、いじめに対して自分のこととして向き合い、傍観者にならないことがいじめられている人たちを救うことになる、と私たちYMCAは考えております。

毎月最終週の水曜日は、ピンクの服や小物を身に着け、子どもたちと一緒にいじめやお友達との関わり方についてより一層理解を深めていきたいと思っております。今後、山梨全体にピンクシャツデーを広めていきたいと考えております。ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



Pink Shirt Day

～いじめのない世界をめざそう 2020～

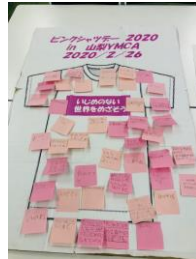
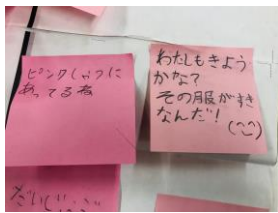
ある日、ピンクのポロシャツを着て登校した少年が「ホモセクシャル」だといじめられました。それを聞いた先輩2人が50枚のピンクシャツを購入して、インターネットで「明日、一緒に学校でピンクシャツを着よう」と呼びかけました。翌日、学校では呼びかけに賛同した数百人の生徒がピンクのシャツや小物を身につけて登校。学校中がそのピンク色に染まり、いじめが自然となくなったそうです。

このお話しは SNS など世界中に広まり、今では70カ国以上でいじめに反対する活動が行われています。



いじめについて考えてみよう。
小さなアクションの積み重ねが大きなパワーに…
「いじめのない世界をめざして」

～昨年度のピンクシャツデーの取り組み～



県教訪問

ワークショップ
言われて嬉しい言葉
は??

昨年度は山梨県教育委員会に行き、YMCAでのピンクシャツデーの取り組みについて報告をしました。

また、ヴァンフォーレ甲府の選手のみなさんにもピンクシャツを着てプレーしていただきました。

YMCA 館内でもピンクシャツデーウィークとしてワークショップを行いました☆



ヴァンフォーレ甲府